

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		人工知能学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名		英語ベーシック		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員			実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
大学編入試験対策と科学論文の構成などを学ぶことを兼ねて、論文や理系の専門書を講読する。							
《成績評価の方法と基準》							
1. 定期試験・小テスト： 70 % 2. 出席評価： 20 % 3. 授業態度： 10 %							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
論文を配布し、段落ごとに学生に割り振って訳していく。							
《授業外における学習方法》							
講読した箇所について、次回の授業で小テストによる習熟度を確認するため、自宅で講読範囲を復習すること。							
《履修に当たっての留意点》							
論文、英語小説などさまざまな英語に触れていくことで英文読解力を向上させて欲しい。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。		論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。	
		各コマにおける 授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。		論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。	
		各コマにおける 授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。		論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。	
		各コマにおける 授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。		論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。	
		各コマにおける 授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。		論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。	
		各コマにおける 授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講読した論文の専門英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	論文講読を復習し、作成した英単語帳を記憶する。
		各コマにおける授業予定	論文を講読しながら、専門用語の英単語帳を作成する。		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	これまで講読した論文の英単語について記憶し、意味を答えることができる。	論文配布	これまで学んだ英単語の総復習をする。
		各コマにおける授業予定	総合演習を行い、講義内容の理解度を測る。		